

「交通に関する市民意識調査」の概要

1. 概要

交通に関する市民意識調査は、平成27年から毎年、市民の交通に関する市民意識を把握するために実施しているものです。今年度も調査を実施し、その結果は、計画の見直しにも活用していきたいと考えています。

2. 調査対象

15歳以上の藤沢市民3,550名を完全無作為で抽出

3. 調査予定期間

2022年11月下旬～12月中旬

郵送送付・回答は、紙回答かWEB回答のいずれかを選択

4. 設問項目（案）

| | 設問項目 | 設問意図 |
|-------------------------------|------------------|---|
| 問1. 回答されるご本人（個人属性）について | | |
| 1 | 年齢 | <ul style="list-style-type: none"> 個人属性や地区別集計を行う際の基本集計項目 身体的に外出が困難な方の把握 |
| 2 | 性別 | |
| 3 | 職業 | |
| 4 | 世帯構成 | |
| 5 | ご本人の外出に関する身体的困難さ | |
| 6 | 居住地 | |
| 問2. 免許・自動車保有状況について | | |
| 1 | 自動車の保有状況 | <ul style="list-style-type: none"> 自動車・免許保有の基礎データ |
| 2 | 運転免許の保有状況 | |
| 問3. 自転車の保有状況 | | |
| 1 | 自転車の保有状況 | <ul style="list-style-type: none"> 自転車の保有状況の基礎データ |
| 2 | 自転車の種類（電動アシスト等） | |
| 問4. 外出頻度について | | |
| 1 | 外出頻度 | <ul style="list-style-type: none"> 最新の移動実態の把握 |
| 2-1 | 自動車の利用頻度 | |
| 2-2 | 鉄道の利用頻度 | |
| 2-3 | バスの利用頻度 | |
| 2-4 | タクシーの利用頻度 | |
| 2-5 | タクシーの利用頻度 | |
| 2-6 | 自転車の利用頻度 | |
| 2-7 | 徒歩の利用頻度 | |

| | 設問項目 | 設問意図 |
|-----------------------------|---------------|---|
| 問5. 出勤の状況について | | |
| 1 | 勤務先 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で出勤に関する移動がどのように変化しているかを把握。 ・ポストコロナでの出勤に関する移動の展望を把握。 |
| 2 | 現在の出勤状況 | |
| 3 | テレワークの実施場所 | |
| 4 | ポストコロナの出勤 | |
| 問6. 買い物の状況について | | |
| 1 | 買い物場所の変化 | ・コロナ禍で買い物場所の変化があったかを把握 |
| 2 | EC等による外出頻度の変化 | ・EC等が外出に与える影響を把握 |
| 3 | EC等の利用頻度の把握 | ・外出頻度とEC等の利用頻度の関係性を把握 |
| 4 | ネット通販・宅配の利用品目 | ・どのような品目でネット通販・宅配の利用が多いかを把握 |
| 問7. 満足度・重要度（指標の評価） | | |
| 1 | 市内公共交通の満足度 | <ul style="list-style-type: none"> ・過年度からの継続調査で必須項目 ・現計画の評価に活用 ・不満の要因の把握 |
| 2 | 自動車の走行環境の満足度 | |
| 3 | 自転車の走行環境の満足度 | |
| 4 | 自転車設備に関する満足度 | |
| 5 | 歩行環境についての満足度 | |
| 6 | 最寄り駅までの満足度 | |
| 7 | 自宅からICまでの満足度 | |
| 8 | 重要度の把握 | ・満足度に関する項目で、何を重要と考えるかを把握、今後の施策検討、優先度への反映 |
| 問8. 平日の移動実態の把握 | | |
| 1 | 目的ごとの移動実態 | ・地区ごとの詳細な移動実態の把握（主に私事目的、通勤目的関係の項目を把握） |
| 問9. 交通マスタープランの視点について | | |
| 1 | 重視する4つの視点の重要度 | ・交通マスタープランの改定に向けて、重視する視点の重要性を把握、施策検討への反映。 |

(以上)